

ロボットは、エンタテインメントを通じて、 勇気と希望を社会に与えていく会社です。

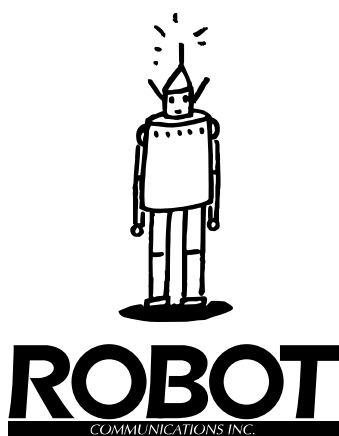
私たちは、自分たちが制作する作品はすべてエンタテインメントだととらえています。

映画やアニメーションはもちろんですが、テレビCMなど広告制作においても、

少しでも多くの人々を感動させる作品をつくっていききたい。

その感動は、きっと世の中の明日への力になっていくはずだ。

そんな想いで、私たちは毎日いろんな分野の作品づくりに取り組んでいます。



会社概要

2018年10月1日付

社名：	株式会社ロボット（英語表記：ROBOT COMMUNICATIONS INC.）
設立：	1986年6月3日
本社所在地：	〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-9-7
銀座オフィス：	〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-21 銀座木挽ビル8F
資本金：	1億円
代表者：	代表取締役社長 加太 孝明
従業員数：	236名
事業内容：	テレビコマーシャルの企画・制作 劇場映画、アニメーション、CG、テレビ番組映像物の企画・制作 グラフィックデザインの企画・制作 ウェブサイトの企画・制作・運営 モバイルコンテンツの企画・制作・運営 キャラクターの企画・開発・デザイン 上記内容に付帯する著作権の管理、アーティストのマネージメント その他広告及び映像物の企画・制作に関する業務全般
主要取引先：	アサツーディ・ケイ、KDDI、サイバーエージェント、小学館、電通、東宝、 日本テレビ放送網、博報堂、WOWOW 他（50音順）

事業概要

ロボットは、テレビCM、劇場映画、モバイルコンテンツ、WEBサイト、キャラクター開発、アニメーション制作、グラフィックデザインなど、いろんな分野に向けた作品づくりに取り組んでいます。

□テレビCM制作

設立以来、プロデューサーを核とした制作システムで、テレビCM制作の企画・演出・撮影から編集に至るまでの全プロセスを手がけています。多様化する広告制作ニーズに対して、社内外のクリエイティブスタッフと連携し、あらゆるジャンルの広告映像物の企画・制作が出来る体制を整えています。

□映画制作

1995年公開『Love Letter』の制作を機に、映画制作事業を開始。以来、70作以上の劇場用映画を手がけています。映画監督と映画プロデューサーを社員として抱え、これまで培ってきた制作スキルを生かすことによって、大作から中小規模の作品まで、あらゆる映画を作り出すことが可能です。

□モバイルコンテンツ制作

モバイル端末向けのゲーム、ドラマやバラエティ等の動画番組配信コンテンツ、アプリケーションの企画・開発・制作を手がけています。人気パズルゲームとなった「ZOOKEEPER」等、これまでに企画・開発したゲームは150本以上。広告主のブランドでゲームをつくるアドバゲーム制作など、広告プロモーションでも数多くの実績があります。

□WEBサイト制作

広告キャンペーンの特設サイト、企業サイト等、様々なWEBサイトの企画・制作・運営を手がけています。動画を効果的に使ったサイト等、社内リソースを最大限に活かしたクロスメディア広告のプラットフォームとしてのWEBサイト制作を得意としています。

□キャラクター開発

商品、企業、イベント用のマスコットキャラクターから、映画、アニメーション番組における登場キャラクターまで、様々なジャンルのオリジナルキャラクターの企画・開発・制作を手がけています。

□アニメーション制作

プロデューサーとアニメーション作家、社内外のクリエイティブスタッフが連携し、2Dから3Dまで様々なアニメーションを企画・制作しています。これまでに『つみきのいえ』をはじめとした短編アニメーションから、テレビCM、テレビ番組、ミュージックビデオ用のアニメーションまで、幅広いジャンルの作品を世に送り出しています。

□グラフィックデザイン

設立時からテレビCMと相乗効果を発揮するポスターや新聞広告といったグラフィック広告で実績をあげ、映画ポスター、写真集、書籍、CD&DVDパッケージ、WEBデザイン等、商品のブランディングに必要なあらゆるグラフィックデザインを手がけています。

□その他

テレビドラマ、ミュージックビデオや絵本など、ロボットは劇場からテレビ、インターネット、モバイル、出版までいろんなメディア領域に向けた作品づくりに取り組んでいます。

役員構成

2017年7月1日付

取締役

代表取締役社長	加太 孝明
取締役	齋藤 力
取締役	井上 邦彦
取締役	中祖 眞一郎
取締役	森田 正和
監査役	塩田 哲也

創業者・顧問

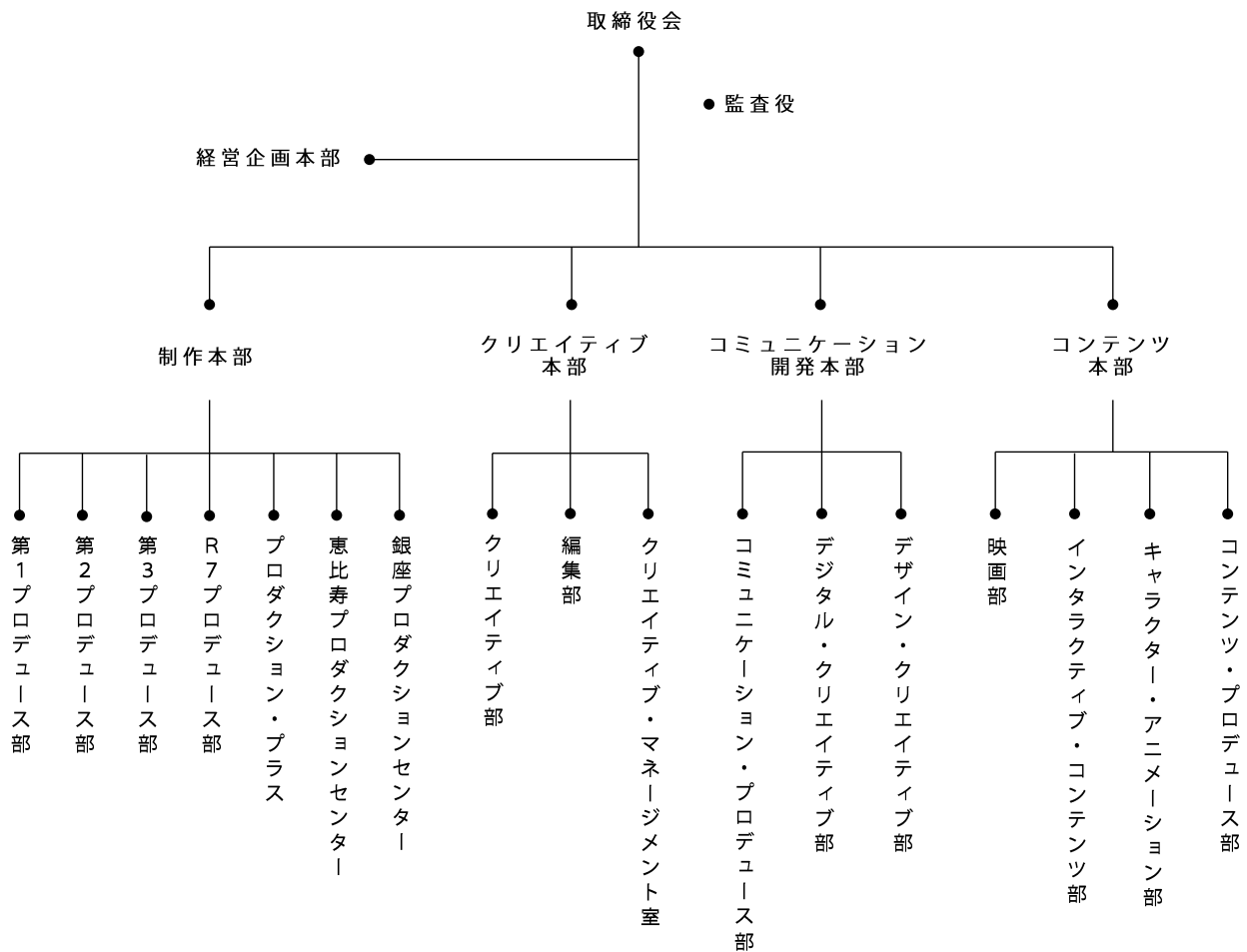
	阿部 秀司
クリエイティブ バイスプレジデント	守本 亨
クリエイティブ フェロー	清水 亮司

執行役員

社長執行役員	加太 孝明
専務執行役員	齋藤 力
専務執行役員	井上 邦彦
常務執行役員	阿部 大輔
常務執行役員	安藤 親広
執行役員	堀部 徹
執行役員	加藤 雅章
執行役員	石毛 浩介

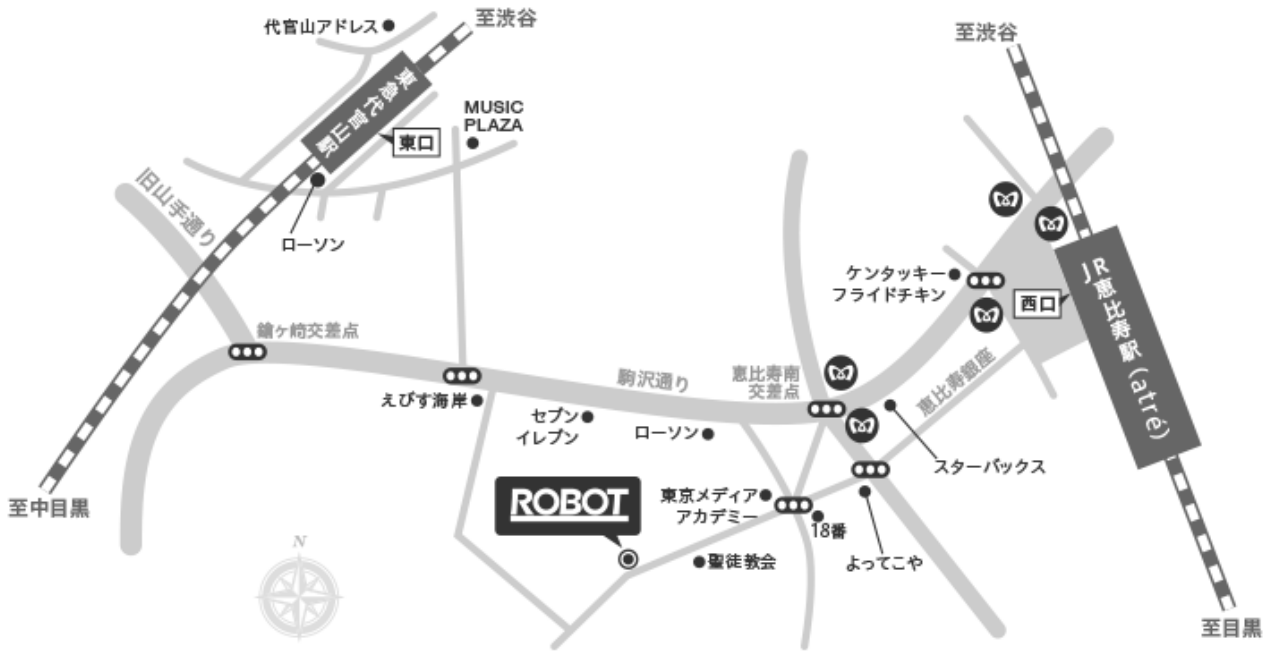
部門構成

2018年5月1日付



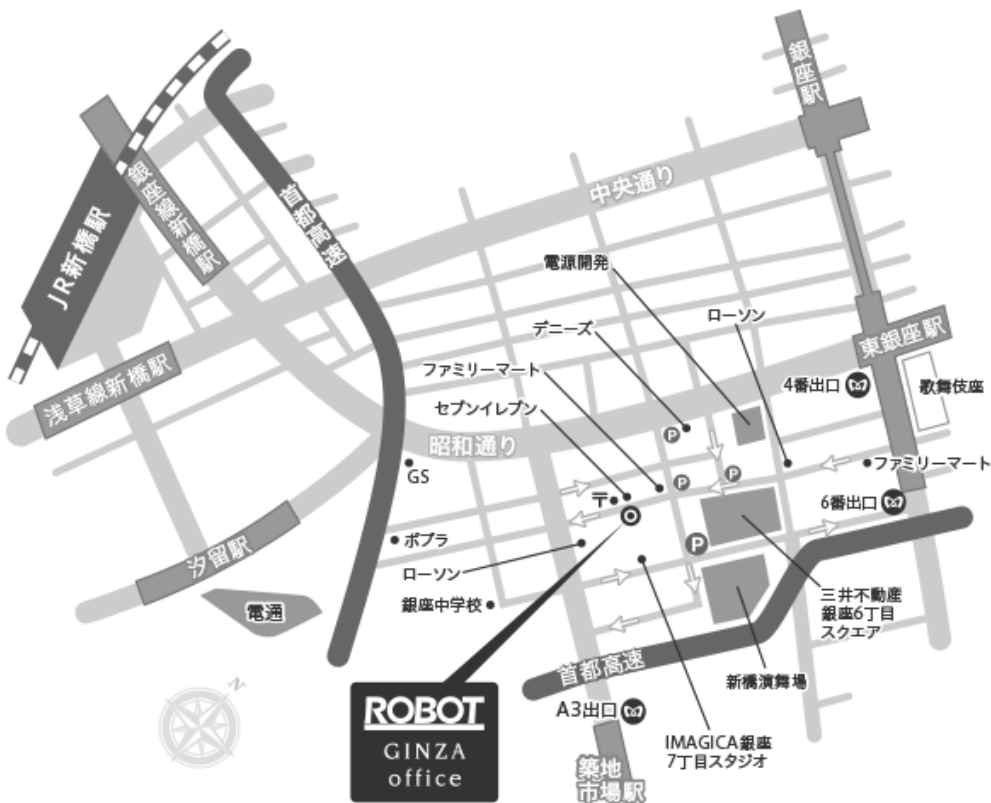
恵比寿本社

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 3-9-7
TEL : 03-3760-1171



ROBOT 7 (銀座オフィス)

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-16-21 銀座木挽ビル8F
TEL : 03-6866-7177



① 入口のご案内



自動ドアを通らずに
手前の専用エレベーターを
ご利用ください。

- 1986年 阿部秀司、株式会社ロボットを創立。
広告の企画事業を開始する。
- 1987年 テレビCM制作事業およびグラフィックデザイン事業を開始する。
- 1994年 ロボット制作 深夜番組オープニングスポット『STRAY SHEEP』オンエア。
キャラクター開発事業およびアニメーション制作事業を開始する。
- 1995年 第1回 ロボット制作 劇場長編映画『Love Letter』公開。映画制作事業を開始する。
- 1996年 WEBサイト制作事業、デジタルコンテンツ制作事業を開始する。
- 2000年 CG制作事業を開始する。
- 2002年 パズルゲーム『ZOO KEEPER』リリース。モバイルコンテンツの企画・制作事業を開始する。
- 2005年 ロボット制作 CGアニメーション『カブコン鬼武者3オープニングシネマティクス』公開。
第8回 文化庁メディア芸術祭 エンタテインメント部門 優秀賞を受賞。
- 2005年 ロボット企画・制作 劇場長編映画『ALWAYS 三丁目の夕日』公開。
第29回 日本アカデミー賞 12部門で最優秀賞を受賞。
- 2006年 株式会社IMAGICA（現 株式会社IMAGICA Lab.）と経営統合。
株式会社イマジカ・ロボットホールディングス（現 株式会社IMAGICA GROUP）を
持株会社とした体制となる。
- 2008年 広告制作事業の新たな拠点として、銀座オフィスを開設。
- 2009年 ロボット企画・製作アニメーション『つみきのいえ』
第81回 アカデミー賞 短編アニメーション賞を受賞。
- 2010年 代表取締役社長に加太孝明が就任。阿部秀司は創業者・顧問となる。
- 2014年 持株会社、株式会社イマジカ・ロボットホールディングス（現 株式会社IMAGICA GROUP）が
東証一部上場。
- 2015年 劇場映画『永遠の0』『紙の月』『STAND BY ME ドラえもん』
第38回 日本アカデミー賞 10部門で最優秀賞を受賞。
- 2016年 株式会社ABALに資本参加、VR事業を開始する。
8K/HDR ショートフィルム『LUNA』公開。

